

新たな時代の日本と世界

1 単元のねらい

冷戦の終結から現在までの日本と世界の動きを調べることを通して、これからの社会をよりよいものにしていくためには、社会で起きている出来事に関心をもってその背景をつかみ、自分の考えをもって行動することが大切であると考えることができる。

2 単元の評価規準

| | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---------|--|--|--|
| 単元の評価規準 | <ul style="list-style-type: none"> 国際社会との関わり，冷戦の終結などを基に，我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し，国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことを理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 国際社会の変化，政治の展開と国民生活の変化などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，日本の経済の発展とグローバル化する世界について，現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。 | <ul style="list-style-type: none"> 日本の経済の発展とグローバル化する世界について，そこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 |

●学習改善につなげる評価 ○評定に用いる評価

| | 1 | 2 | 3 |
|---------------|---|---|---|
| 知識・技能 | ● | ○ | |
| 思考・判断・表現 | | ● | ○ |
| 主体的に学習に取り組む態度 | ● | | ○ |

単元名
新たな時代の
日本と世界

単元学習前の生徒の認識

戦後の復興を経て、日本は世界でも有数の豊かな国になった。しかし、世界では冷戦の対立が緩まったとはいえまだまだ多くの問題が起きており、日本でも政治や経済の面でまだまだ課題が多い。そんな現在の社会に生きているわたしたちは、これらの課題を解決していかなければならないが、どのようなことをすべきなのだろう。

これからのよりよい社会をつくるために、私たちはどのようなことをしていくとよいのだろうか。

第1時 冷戦後の国際社会

【●知識・技能, ●主体的に学習に取り組む態度】

冷戦後の世界はどのように変化したのだろうか。

- ☆冷戦の終結 ☆主要国首脳会議（サミット）
- ☆ヨーロッパ連合（EU） ☆地域紛争
- ☆アジア太平洋経済協力会議（APEC）
- ☆同時多発テロ ☆平和維持活動（PKO）
- ☆非政府組織（NGO）

冷戦が終結したことにより、世界の国々の関係も変化した。東西陣営の対立がなくなったことで、世界の平和や安全における国際連合の役割が高まったり、地域統合や主要国による会議や地域統合が行われたりなど、国際協調の動きが強まった。しかし、冷戦の対立がなくなったことで、各地で紛争やテロが起きたり、唯一の超大国となったアメリカの軍事行動が目立ったりなど、新たな問題も生まれてきた。そんな時代に生きているわたしたちはどのようなことをしていくとよいのだろうか。

第2時 変化の中の日本

【○知識・技能, ●思考・判断・表現】

冷戦後の日本はどのように変化したのだろうか。

- ☆拉致問題 ☆55年体制の終結
- ☆バブル経済 ☆世界金融危機

冷戦後の日本は世界の影響を強く受けるようになり、国際社会で求められる役割も大きくなった。国内の政治や経済では、長い間にわたって続いていた状態から激しく変化する状態になり、不安定な様子になってきた。また、拉致問題や領土問題も残る日本に暮らすわたしたちは、今後どのようなことをしていけばよいのだろうか。

第3時 持続可能な社会に向けて

【○思考・判断・表現, ○主体的に学習に取り組む態度】

なぜ、SDGsという目標を設定する必要があったのだろうか。

- ☆グローバル化 ☆地球温暖化 ☆阪神・淡路大震災 ☆非営利組織（NPO）
- ☆東日本大震災 ☆少子高齢化 ☆持続可能な開発目標（SDGs） ☆持続可能な社会

最近たくさん言われるSDGsは、世界や日本の出来事や現状を考えると他人ごとではない。私たちやこれからの世代の人々も生きていけるようにするために、まずは今世界で何が起きているのかを知ることが大切。そして、SDGsを達成できるように、自分の考えをもち、行動していく必要がある。また、グローバル化が進んでいることから、日本に住む外国人との共生社会になっていくことも考えられる。より多くの人と協力し合えるように、互いの文化を尊重し合い、少しでも早くSDGsを達成できるようにしていきたい。

単元学習後の生徒の認識

冷戦が終わったが、日本でも世界でもさまざまな問題がある。わたしたちが大切にしていかなければならないことは、そういった社会の出来事に関心をもち、その背景にあるものをつかみ、自分の考えをもって行動することである。「自分の行動が日本や世界の動きにもつながる」という意識をもって身近な問題に取り組むことが、よりよい社会をつくることにつながるのだ。

4 単元指導計画

| 時 | ねらい | 学習活動 | 評価規準 | ◇資料 指導・援助 |
|---------------|--|---|---|---|
| 1 冷戦後の国際社会 | <p>冷戦後の世界の動きを調べることを通して、冷戦の終結によって国際連合の役割が高まったり地域統合が進んだり国際協調が進む一方で、各地で紛争やテロが発生するなど新しい課題も生まれていることを主体的に調べることができる。</p> <p>☆冷戦の終結 ☆主要国首脳会議(サミット) ☆ヨーロッパ連合(EU) ☆アジア太平洋経済協力会議(APEC) ☆地域紛争 ☆同時多発テロ ☆平和維持活動(PKO) ☆非政府組織(NGO)</p> | <p>1 冷戦の終結の様子をつかみ、課題化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済の停滞でソ連の国力が低下しはじめた。 ・東側陣営の独裁体制の共産党政権に対して、民主化運動が高まった。 ・東西ドイツが統一し、ソ連が解体した。 <p>冷戦後の世界はどのように変化したのだろう。</p> <p>2 年表を利用して、世界の動きを理解する。(国際協調)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東西陣営の対立がなくなり、国際連合が世界を代表する機関としての役割を高めた。 ・平和維持活動(PKO)や非政府組織(NGO)の活動が活発になっている。 ・主要国首脳会議(サミット)やG20が行われている。 ・ヨーロッパ連合(EU)のような地域統合が進んでいる。アジアもAPECなどゆるやかに進んでいる。(地域紛争) ・冷戦の対立構造から、民族・宗教・文化の違いや国家間の対立などから紛争が起きている。 ・大量破壊兵器の拡散やテロリズムが発生している。 ・特に中東で戦争や問題が続いている。 ・ソ連の解体によってアメリカが唯一の超大国になり、軍事行動が目立つようになった。 <p>これからのよりよい社会をつくるために、私たちはどのようなことをしていくとよいのだろう。</p> <p>3 本時のまとめを書く。</p> | <p>冷戦の終結の意味について理解し、それによって国際協調が進む一方で、地域紛争やテロなどの新しい問題が生まれていることを主体的に調べている。</p> <p>【知・技】 【主体的に取り組む態度】</p> | <p>◇ベルリンの壁の崩壊 ◇資料集…ソ連の解体 ◇マルタ会談 ◇ユーロ ◇G20サミット ◇ユーゴスラビア紛争の避難先から住んでいた土地へもどる人々 ◇アメリカ同時多発テロ</p> <p>・年表を利用して、冷戦後の世界では国際協調と地域紛争の動きがあることを理解できるようにする。</p> |
| | | <p>冷戦が終結したことにより、世界の国々の関係も変化した。東西陣営の対立がなくなったことで、世界の平和や安全における国際連合の役割が高まったり、地域統合や主要国による会議や地域統合が行われたりなど、国際協調の動きが強まった。しかし、冷戦の対立がなくなったことで、各地で紛争やテロが起きたり、唯一の超大国となったアメリカの軍事行動が目立ったりなど、新たな問題も生まれてきた。そんな時代に生きているわたしたちはどのようなことをしていくとよいのだろう。</p> | | |
| 2 冷戦後の日本 | <p>冷戦後の日本の動きを調べることを通して、国際社会で求められる役割が大きくなる一方で、国内では政治や経済が激しく変化することになったことを理解することができる。</p> <p>☆拉致問題 ☆55年体制の終結 ☆バブル経済 ☆世界金融危機</p> | <p>1 PKOに自衛隊が参加している資料をもとに日本の変化をとらえ、課題化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済復興を果たした日本は国際協調の動きにのり、国際貢献としてPKOに自衛隊を派遣している。 ・拉致問題や近隣諸国との領土問題を抱える日本の国内はどのように変化したのだろう。 <p>冷戦後の日本はどのように変化したのだろう。</p> <p>2 年表を利用して、日本の動きを理解する。(国内の政治)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保守勢力・革新勢力の対立が弱まり、自民党長期政権への批判が高まる中で、55年体制が終わった。 ・非自民政権や連立政権など、激しく変化している。(国内の経済) ・バブル景気の崩壊によって、経済成長率は大きく下がり、平成不況におちいった。 ・世界金融危機の影響を受けて不況が発生した。 ・経済活動の規制緩和や民営化によって景気はゆるやかに回復したが、財政赤字や格差が拡大した。 <p>3 本時のまとめを書く。</p> | <p>冷戦の終結によって、国際社会で求められる役割が大きくなる一方で、国内で政治や経済が激しく変化することになったことを理解するとともに、国際関係に着目しながら経済の変化について考察することができる。</p> <p>【知・技】 【思・判・表】</p> | <p>◇自衛隊部隊を派遣したPKO ◇地雷撤去作業 ◇拉致被害者 ◇平成時代の日本と世界の動き ◇細川護熙内閣 ◇バブル経済 ◇株価と地価の推移 ◇日本で最初の携帯電話 ◇日本財政の変化</p> <p>・世界の変化とつなげながら、日本国内の変化を政治面・経済面から理解できるようにする。</p> |

| | | | | |
|---|---|---|---|--|
| | | <p>冷戦後の日本は世界の影響を強く受けるようになり、国際社会で求められる役割も大きくなった。国内の政治や経済では、長い間にわたって続いていた状態から激しく変化する状態になり、不安定な様子になってきた。また、拉致問題や領土問題も残る日本に暮らすわたしたちは、今後どのようなことをしていけばよいのだろう。</p> | | |
| 3 | <p>SDGs を設定した理由を考えることを通して、世界や日本で起きた出来事や現状の解決策が結果としてSDGsにつながることに気づき、よりよい社会をつくっていくためには社会で起きている出来事に興味をもち、その背景を捉えて自分の考えをもって行動することが大切だと考えることができる。</p> <p>☆グローバル化 ☆地球温暖化 ☆阪神・淡路大震災 ☆非営利組織(NPO) ☆東日本大震災 ☆少子高齢化 ☆持続可能な開発目標(SDGs) ☆持続可能な社会</p> | <p>1 SDGsについて確認し、課題化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国連サミットで話し合われた、2030年までに達成すべき開発目標だ。 ・これからも地球が続くように考えられたものだ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>なぜ、SDGs という目標を設定する必要があったのだろう。</p> </div> <p>2 世界と日本の現状を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グローバル化が進んで国境をこえた経済活動が盛んになったり情報が瞬時に伝わったりするようになった。でも、地球温暖化や温室効果ガスの排出削減など、世界を守るための課題もグローバル化している。そのため、京都議定書やパリ協定などの国際的な取組も進んでいる。グローバルな課題に対し、世界が協力して目標達成を目指すことがSDGsにつながる。 ・阪神淡路大震災ではボランティア活動の重要性が明らかになり、非営利組織が多くなった。東日本大震災では原発の危うさから、再生可能エネルギーの導入と普及が求められるようになった。その気持ちの持ち方や取組がSDGsにつながる。 ・日本では、少子高齢化が進むことで労働人口が減ってしまうが、日本に移住して就職する外国人も増えていることから、互いの人権を尊重し合って生きていく必要がある。平等や公正を求める姿勢もSDGsにつながる。 <p>3 持続可能な社会にするために、自分にできることを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温室効果ガスの排出を抑えるために節電する。 ・何ができるのかを考えるためにも、世界で起きていることを知る必要がある。 ・グローバル化が進み、多文化社会になることから、互いに互いの文化を尊重するようしていく。 ・自分だけではなくより多くの人で取り組めるように、目標達成に向けての自分の考えを発信していく必要がある。選挙の投票もその一つ。 <p>4 本時と単元のまとめを書く。</p> | <p>よりよい社会をつくっていくためには、社会の出来事に興味をもち、自分の考えをもって行動することが大切だと考えている。</p> <p>【思・判・表】 【主体的に学習に取り組む態度】</p> | <ul style="list-style-type: none"> ◇持続可能な開発目標(SDGs) ◇地球温暖化防止京都会議 ◇阪神・淡路大震災 ◇東日本大震災 ◇日本の人口の移り変わり ◇高校での参議院議員選挙の投票 ◇熊本地震中学生ボランティア <p>・これからの社会をつくっていくのが自分たちであること、自分が果たすべき役割について考え、自分の考えを書けるようにする。</p> |
| | <p>冷戦が終わったが、日本でも世界でもさまざまな問題がある。わたしたちが大切にしていかなければならないことは、そういった社会の出来事に興味をもち、その背景にあるものをつかみ、自分の考えをもって行動することである。「自分の行動が日本や世界の動きにもつながる」という意識をもって身近な問題に取り組むことが、よりよい社会をつくることにつながっていく。</p> | | | |